



新潟市歴史博物館
博物館ニュース
vol.49

帆樫成林

—はんしょうせいりん—

「帆樫成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表した語。人が多く出入りする活気ある「みなと」をイメージしました。

CONTENTS

- 特集1** 地域の博物館を中核とした文化クラスター形成事業
「新潟開港一五〇年 新潟古町の記憶と魅力発信事業」報告 P.2~3
- 特集2** 企画展「いっぴん—学芸員おすすめの品—」 P.4
- 歴史さんぽ 木崎村小作争議記念碑 P.5
- おすすめの冊子 「戊辰戦争と「奥羽越」列藩同盟」 P.5
- 特集3 企画展「渦とくらし」 P.6
- 館長日記 街のイメージ P.7
- 収蔵資料紹介 染型紙 P.7
- 博物館 あちらこちら 旧税関庁舎の棟瓦 P.8

■ 帆樫成林「はんしょうせいりん」第49号
■ 編集・発行／新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
■ 印刷／株式会社ウイザップ



現在 開催中の企画展

「いっぴん—学芸員おすすめの品—」展

みなとぴあの収蔵品の中から各学芸員がおすすめする「いっぴん」を選び、見どころとともに紹介します。「みなとぴあといえは」といった定番資料や、今回初めて公開する資料のほか、「こんなもの？」など、歴史博物館には意外な資料も登場します。それぞれの「いっぴん」が重要であることはもちろん、機能を失ったモノでも歴史を伝える使命を持っていることなど各学芸員の視点から資料の価値とユニークなポイントを紹介します。

会期 2020年4月11日(土)～2020年6月7日(日)

休館日 毎週月曜日(5月4日は開館)、5月7日(木)

観覧料 一般: 500円(団体 400円) **主催** 新潟市歴史博物館
大学生・高校生: 200円(団体 160円)
中学生・小学生: 100円(団体 80円)

後援 朝日新聞新潟総局/毎日新聞新潟支局/読売新聞新潟支局/日本経済新聞新潟支局/産経新聞新潟支局/NHK新潟放送局/BSN新潟放送/NST新潟総合テレビ/TeNYテレビ新潟/UX新潟テレビ21/エフエムラジオ新潟/FMPORT79.0/FMKENTO

展示解説会		体験イベント「みなとぴあバックヤードツアー」	
日 時	毎週日曜日 各回14時～(20分程度) ※4月26日のみ13時～、 各回内容が異なります	日 時	2020年4月18日(土) 11時～12時
会 場	本館1階企画展示室	集合場所	本館1階たいけんのひろば
申し込み	不要 ※当日観覧券が必要	対 象	どなたでも
		定 員	15名(先着順)
		参加費	無料(申込不要)
関連イベント		体験イベント「博物館の資料を調べてみよう」	
日 時	4月12日 集められてきた資料 4月19日 のこぎりの絵や使用画から読み解く作り手と使い手 4月26日 古墳の発見を導いた金塚コレクション 5月3日 初代新潟奉行の甲冑 5月10日 修復された絵画「月山丸」 5月17日 「蔬菜園」と博覧会 5月24日 「新潟市史料」について 5月31日 美人コンテストと十美人画 6月7日 江戸時代の絵図	日 時	2020年5月30日(土)・5月31日(日) 14時～15時
		会 場	本館1階たいけんのひろば(各日定員10名)
		対 象	小学生
		参加費	無料
		申し込み	EメールまたはFAXが往復はがきで、①イベント名②氏名③住所④連絡先電話番号を記入の上、5月22日(金)までにお申し込みください(応募多数の場合は抽選)。FAXの方は返信用にFAX番号もご記入ください。

※4月26日(日)に開催予定であった講演会「みなとぴあと資料」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。



次回 企画展

「渦のくらし」展

新潟地域の渦をめぐる生物学・地理学の最新の知見を紹介するとともに、先人たちが積み重ねてきた渦や低湿地をさまざまな形でくらしに利用する技術を紹介し、渦や低湿地という環境を賢明に利用してきた生活文化を継承し、現代の渦と私たちの関わり方を考えるための手がかりを紹介します。

【会期】 2020年7月11日(土)～2020年8月23日(日)

【休館日】 毎週月曜日(8月10日は開館)、7月28日(火)

博物館 あちらこちら

旧税関庁舎の棟瓦

棟瓦は瓦屋根の頂上部にある瓦のこと。屋根の結合部である棟を覆い、雨が侵入するのを防ぐ役割を担います。旧税関庁舎では通常より高くつくら

れ、瓦を漆喰で塗りこめる方法で、伝統的な「青かいし海波」の文様が施してあります。日本建築では屋根に水と関わる意匠を施し、防火を願いました。ここではそれだけでなく、港の施設にふさわしい装飾となっています。



お知らせ

■ 2020年6月29日から7月6日は薬剤燻蒸のため休館します
実施を予定しているイベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって中止・延期となることがあります。
最新の情報はHPで確認または電話でお問い合わせ下さい。

編集 後記

今回は、昨年より進めてきた古町プロジェクトについて特集しました。3月に開催する予定であった「復活!白土詣」は残念ながら中止となりましたが、その他の事業を通して改めて古町の良さを発見・発信できたのではと思います。また、このプロジェクトが未来の古町を考えるきっかけになってくれれば幸いです。(鈴木)

お問い合わせ・申込みは博物館まで…

新潟市歴史博物館 みなとぴあ
住所: 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
Tel: 025-225-6111 Fax: 025-225-6130
E-mail: museum@nchm.jp http://www.nchm.jp
【休館日】 毎週月曜日、祝日の翌日・年末年始(12/28~1/3)
【開館時間】 (4-9月) 9:30~18:00 / (10-3月) 9:30~17:00



みなとぴあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、開港150周年を迎えた新潟の街をみんなで盛り上げていこう!という事業です。

「みなとぴあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

